



予定されているプログラムのうち、10月19日（土）に札幌市青少年科学館で予定されている公開講座「親子で火山実験」は、無料講座（展示室は別途入館料が必要）です。

全てのプログラムをご紹介できませんが、このほかにも有意義な内容が多く、オンラインで参加できるプログラムもありますので是非ご検討ください。

参加にあたっては事前のお申し込みが必要となりますのでご注意ください。

〔日 時〕 令和6年10月15日（火）～19日（土）

〔場 所〕 道民活動センターかでの 2.7、  
札幌市教育文化会館、札幌市青少年科学館

〔参加費〕 有料のプログラムもありますので、ホームページで必ずご確認ください。



## ■ コミュニティ FM 三角山放送局「安全安心わが街わが家」番組出演について〈地震津波への備え〉

札幌市西区及び周辺地域を放送エリアとする三角山放送局で放送している「安全安心わが街わが家」に道庁危機対策課職員が出演し、安全安心に繋がる情報をタイムリーに発信しています。

10月1日（火）10:45からの回で予定しているテーマは『地震津波への備え』です。

いつ起きるかわからない地震やそれに伴う津波への備えなどを発信しますので、ぜひチェックしてください。

### 【聴取方法】

- ・FM ラジオ (76.2MHz)
- ・リスラジ <https://listenradio.jp/>

## ■ 「～いざという時に役立つ～もしものための防災教育」のお知らせ

一般社団法人北海道保険医会が、北海道でも起こりうる気象や地震、津波、火災などの自然災害について、日頃から生活の中で気軽に取り組める防災対策から、いざ災害が発生した時に役立つ身近なものの活用法などについて紹介するセミナーを、zoom ウェビナーを使って配信する予定です。

知ってるだけで防災力がアップする気象情報の活用法、災害発生時の情報収集の仕方やデマ情報の見分け方なども、実際の事例をもとに分かりやすく解説予定です。

参加には事前の申込が必要ですので、次の URL からお申し込みください。 → <http://www.h-hokenikai.com/>

〔日 時〕 令和6年10月26日（土）

〔手 法〕 オンライン開催

〔参加費〕 無料



■ 「第5回これからの災害支援を考える北海道フォーラム」のお知らせ

災害発生時には、公的機関が担う法制度に基づく支援や災害ボランティアセンターが担う生活環境を改善する支援、企業やNPOなど特色や専門性を発揮した支援が必要とされるなか、これらを有機的に組み合わせた多様な支援の構築が求められています。

北海道では、2019年に災害中間支援組織（NPO・ボランティア等の活動支援や活動調整を行う組織）である「北の国災害サポートチーム」が結成され、道や北海道災害ボランティアセンター（北海道社会福祉協議会）と定期的な調整を図ってきましたが、災害中間支援組織の発足から5年を迎え、これまでの官民連携の歩みを振り返るとともに、今後発生する災害での円滑な支援体制の構築を目指すためのフォーラムを開催します。行政や社協職員のほか、企業、団体、災害時の支援活動に関心のある方を対象としています。来場とオンラインのハイブリッドで行われますが、それぞれ定員が設けられていますので、お早めにお申し込みください。

詳細は、北の国災害サポートチームのホームページを参照ください。→ [kitasapo.net/forum/240906/](https://kitasapo.net/forum/240906/)

〔日 時〕 令和6年10月28日（土）

10:00～16:30

〔手 法〕 ハイブリッド形式

- ・道民活動センターかでの 2.7
- ・オンライン開催

〔参加費〕 以下のサイトよりチケットをお求めください。

<https://kitasapo-forrum5.peatix.com>

